

## (3) 令和7年度の主な取組状況について

# 令和7年度がん対策の主な取組

「第4期山口県がん対策推進計画」に基づき、「がんの予防・早期発見の推進」、「がん医療の質の向上」、「がん患者及び家族等の療養生活の質（QOL）の向上」を図るため、総合的ながん対策に取り組みます。

## I がんの予防・早期発見を推進する体制の確保

### ◆ 女性と働く世代のがん検診キャンペーン推進事業【医療政策課】

がん検診受診率の向上に向けて、女性を対象とした普及啓発を強化するとともに、職場でのがん検診の受診を促進

#### ■ 女性のがん検診取組強化

##### 1 やまぐち3070運動

- 『30』代女性の子宮頸がん検診受診率『70』%を目指す「**やまぐち3070運動**」を、市町及び県医師会との連携により展開
- 県医師会と連携し、啓発用リーフレット及びポスターを作成し、検診機関や関係機関、イベント等で配布

##### 2 やまぐち3070・ピンクリボンキャンペーン

- 「やまぐち3070運動」の一環として、**子宮頸がん検診**又は**乳がん検診**の受診者を対象として、抽選で賞品を贈呈する応募キャンペーンを実施

##### (1) キャンペーン概要

応募対象	子宮頸がん検診又は乳がん検診のいずれかを受診した県内在住の女性		
受診期間	令和7年1月1日～12月31日		
応募期間	令和7年7月1日～令和8年1月31日		
応募方法	専用ホームページ又は応募用紙		
抽選	(上半期) 令和7年10月 / (下半期) 令和8年 2月		
応募実績	1,036件 (12月末時点)		
賞品	やまぐち3070賞	デジタルEギフト1,000円分	125名×2回
	やまぐちピンクリボン賞	QUOカード1,000分	125名×2回
	協賛企業賞 (協定企業4社、包括連携企業4社)		



# 令和7年度がん対策の主な取組

## (2) 県民への普及啓発・広報

- キャンペーン特設サイトの設置
- リーフレット・ポスター等のアナログ資材の作成・配布等
- SNS（Instagram、LINE、YouTube）を活用した情報発信
- 地域情報誌、飲食店等を通じた広報展開
- 周南公立大学での出張授業の開催
  - ⇒新井道子さん、兼頭のそみさんを講師に招いた特別授業（一般公開）を開催
- ピンクリボン月間と連動したPR活動
  - 以下の取組が委託業者の提案事業として実施
  - ・SNS投稿キャンペーン
    - ⇒X公式アカウントをフォローし、がん検診に対する不安や、検診の日の過ごし方などをハッシュタグをつけて発信
  - ・10月に検診受診でプレゼントキャンペーン
    - ⇒10月に検診を受けた方が、対象店舗（コーヒーボーイ）店頭で、受診したことを伝えると、カフェインレスオリジナルドリップパックをプレゼント
  - ・レノファ山口ホームゲームでのイベント開催
    - ⇒選手がピンク腕章をつけて練習、乳がん検診車の展示、アンケート調査実施等

<啓発用ポスター>



## (3) 協定企業等との連携状況

- リーフレット、ポスターの設置等の普及啓発
  - ①がん対策に関する包括連携協定締結企業（7社・団体）
  - ②地域活性化包括連携協定締結企業（日本生命、フジ、イズミ、レノファ山口）
  - ③がん検診受診促進協力事業所（534事業所 ※R7.7.1時点）
  - ④各市町保健センター、薬局（配布について県薬剤師会が全面協力）等
- がん検診に係る協定企業及び協力事業所から従業員や顧客等へ周知

<啓発用動画>



# 令和7年度がん対策の主な取組

## (4) 応募状況

応募総数 2,014件

### ●年代別 ※ ( ) 内はR6実績

年代	応募数	割合
20代	129 ( 114)	6.4% ( 9.8%)
30代	419 ( 242)	20.8% (20.9%)
40代	676 ( 360)	33.6% (31.1%)
50代	561 ( 286)	27.9% (24.7%)
60代	194 ( 132)	9.6% (11.4%)
70代以上	35 ( 25)	1.7% ( 2.2%)
計	2,014 (1,159)	100% ( 100%)

### ●受診状況

受診頻度	人数	割合
始めて	215	10.7%
1年前に受診	845	42.0%
2年前に受診	647	32.1%
3年以上前に受診	307	15.2%
計	2,014	100%

### ●検診種別

検診種別	応募数	割合
子宮頸がん検診	1,195	59.3%
乳がん検診	370	18.4%
両方受診	449	22.3%
計	2,014	100%

### ●受診のきっかけ

きっかけ	回答数	割合
自分から	1,001	40.1%
市町の案内	538	21.6%
職場の案内	396	15.9%
医療機関の案内	219	8.8%
このキャンペーンを見た	153	6.1%
家族や友人などからの勧め	104	4.2%
その他	84	3.4%
計 (重複回答有)	2,495	100%

# 令和7年度がん対策の主な取組

## 3 市町職員向けがん検診受診勧奨等研修会

○がん検診受診率向上に効果的な受診勧奨・再勧奨等の取組を拡大するための基盤づくりとして、市町担当者を対象とした研修会の実施。

【日 時】 令和7年9月4日（水）13：30～16：30  
【講 師】 株式会社キャンサーズキャン 代表取締役 福吉 潤  
【内 容】 受診率向上研究の最新知見 2025年版 ～受診勧奨だけではない受診率向上策～

## ■ 職場等への働きかけ（大人のがん教育）

### 4 事業所に対する出張講座の実施

○県内事業所に対して、県職員やがん経験者、生命保険会社職員を講師として派遣する出張講座を実施

＜講座内容＞

- ①事業者は、下記項目から、希望する内容を選択
- ②希望された項目により、県職員以外の生命保険会社等職員やがん経験者等を派遣
- ③対面またはオンラインにより実施

項 目	講 師
がんとはどんな病気なのか	県職員
がん対策を推進していくための環境の整備	
山口県のがんの状況（罹患・死亡）【必須項目】	
がんの予防（1次予防：がんにならないための予防）【必須項目】	
がんの早期発見（2次予防：がん検診）【必須項目】	
がんの治療方法に関すること	
山口県のがん対策の取組【必須項目】	
がん治療とお金に関すること	生命保険会社等職員
がん治療と仕事の両立に関すること	
がん経験者等の立場からの知見や体験談等	がん経験者等

【実 績】 8件（うちがん経験者派遣：2件、生命保険会社等職員派遣：4件）（令和8年1月末時点）

【延べ件数】 12件（R6：4件、R7：8件）

# 令和7年度がん対策の主な取組

## ◆がん検診受診促進強化対策事業【医療政策課】

がんの早期発見・早期治療のため、検診受診率向上に向けた取組を実施

### ■意識啓発

#### 1 がん検診普及啓発・受診勧奨強化

- 9月の「がん征圧月間」及び10月の「やまぐちピンクリボン月間」に、職域等も含め、県下全域において県民運動として集中キャンペーンを実施
- 各健康福祉センターにおいては、管内の市町、医療機関、事業所、関係団体等との連携の下、地域の実情に応じた普及啓発の取組を実施
- 職域で受診機会のない被扶養者（家族）に対する市町がん検診の周知・啓発

#### ◇「がん征圧月間」集中キャンペーン対象事業（9月）

- ①がん検診啓発資料・ポスター等の作成・配布（医療機関、関係団体、協力事業所等）
- ②県庁エントランスホールにおけるがん検診パネル展示
- ③がん検診に関する職域、関係団体等への出前講座等の実施
- ④テレビ・ラジオを通じた啓発

#### ◇「やまぐちピンクリボン月間」集中キャンペーン対象事業（10月）

- ①県庁職員等による**ピンクリボンの着用**
- ②市町・関係団体等と連携・協力した啓発活動（講演会等）の企画・実施
- ③ピンクリボンにちなんだ公共施設等のライトアップ・デコレーション

⇒やまぐちピンクリボン月間の期間中、広く県民の皆様にご女性特有のがんについて知っていただく契機とするため、県内の公共施設等でピンクリボンにちなんだライトアップを実施（22施設（12市）



# 令和7年度がん対策の主な取組

## 2 がん検診県民サポーターの養成

- がんに関する正しい知識やがん検診の重要性を理解し、自らががん検診を受診するとともに地域において身近な方々にがん検診の受診を勧める県民サポーターを養成
- がん検診県民サポーターは、個人、団体・企業等を問わず県内在住の方で、県等が実施する県民サポーター養成研修を受講した者を県が認定

【サポーター認定者数】 84名（令和8年1月末時点）

【延べ認定者数】 2,034名（令和8年1月末時点）

## 3 がん検診受診促進協力事業所の登録

- 従業員へのがんの正しい知識の普及や顧客等に対するがん検診の重要性などの理解促進に取り組む事業所を登録

【登録数】 1事業所（令和8年1月末時点）

【延べ登録数】 534事業所（令和8年1月末時点）



## 4 がん啓発・受診率向上に向けた包括連携協定企業との連携

- 10企業・団体とがん検診受診率アップに向けて、協定を締結し、検診の普及啓発や受診勧奨を実施
  - ・がん協定企業共同事業との連携事業として、がん検診リーフレットを作成・配布

企業・団体名		事業形態	企業・団体名		事業形態
①	株式会社山口銀行	金融業	⑥	東京海上日動火災保険(株)	保険業
②	株式会社西京銀行	金融業	⑦	第一生命保険株式会社	保険業
③	山口県信用金庫協会	金融業	⑧	日本生命保険相互会社	保険業
④	株式会社丸久	小売業	⑨	<b>新</b> 明治安田生命保険相互会社	保険業
⑤	アフラック	保険業	⑩	<b>新</b> 三井住友生命あいおい生命保険(株)	保険業

# 令和7年度がん対策の主な取組

## ■ 受診しやすい環境整備

### 5 休日等がん検診受診体制の整備

- 9月の「がん征圧月間」及び10月の「やまぐちピンクリボン月間」に合わせ、休日（日曜日）や平日夜間のがん検診実施体制を確保
- 特に受診率が低い女性特有のがん（乳がん、子宮頸がん）及び大腸がん（二次検診）を検診対象として実施
- メーリングリストを活用し、事業所に対し直接周知

<実施内容>

【検診対象】 休日（日曜日）：乳がん・子宮頸がん（一次検診）、大腸がん（二次検診）

平日夜間：乳がん・子宮頸がん（一次検診）

【時期】 9月から12月までの4カ月間

【実施医療機関数】 延べ78機関

## ■ がん検診の精度管理

### 6 検診精度向上のための検査従事者への専門講習会等の実施

- ①大腸がん検診従事者指導講習会（兼臨床検査技師会）
- ②胃がん・大腸がん検診読影従事者指導講習会（県消化器がん検診研究会）
- ③胃がん検診X線撮影従事者指導講習会（県診療放射線技師会）
- ④子宮がん・肺がん検診細胞診従事者指導講習会（県臨床細胞学会）
- ⑤肺がん検診読影従事者指導講習会（県肺がん研究会）
- ⑥肺がん検診従事者総合指導講習会（県予防保健協会）
- ⑦子宮がん・乳がん検診従事者指導講習会（県産婦人科医会・県診療放射線技師会）
- ⑧胃内視鏡検診従事者養成研修（県医師会）

# ●令和7年度がん対策の主な取組

## ◆生涯を通じた健康づくり推進事業【健康増進課】

県民一人ひとりが意欲を持って健康づくりに取り組めるよう、健康づくりの「見える化」・「日常化」を一層推進するとともに、市町や保険者、関係団体、企業との連携を強化し、県民誰もがそれぞれの年代等に応じた健康づくりに積極的に取り組める環境づくりを推進

### ■健康づくりの「見える化」・「日常化」

各世代に向けた健康づくりのための情報の「見える化」

#### 1 健康情報収集発信強化事業

○ホームページ「健康やまぐちサポートステーション」による情報発信の強化

### ■県民の主体的な健康づくりを支援する仕組みの充実

行政、関係団体をはじめとした健康づくりの推進体制の活性化、強化により活動を促進させることで、「県民の主体的な健康づくりを支援する仕組みを充実」

#### 2 健康増進推進体制強化事業

- やまぐち健康応援団の機能強化  
⇒登録事業所の拡大に向けた普及啓発
- やまぐち健康応援学生サポーターの養成  
⇒県内の大学生等を対象とした養成研修の開催

#### 3 やまぐち健康経営企業認定制度

○従業員の健康管理を、経営的視点から実践する「健康経営」の取組企業を、県が認定等を行い社会的な認知や評価を向上させることで、更なる取組企業の増加や取組の推進を図り、壮年期を中心とした健康増進を促進

# 令和7年度がん対策の主な取組

## ◆ 健康やまぐち食環境整備推進事業【健康増進課】

健康に関心の薄い者でも自然に健康になれる環境等を整備し、健康寿命を延伸させるため、中食・外食関係民間事業者への支援や働く世代等への働きかけを実施

### 1 健康的で持続可能な食環境づくり推進事業

- スーパーや飲食店等の事業者がヘルシーメニューを継続して提供できるよう、産学官連携による支援体制を整備
- 事業者と学生の共同によるヘルシーメニューの開発
- 栄養士会によるヘルシーメニューの栄養価計算の実施

### 2 働く世代の食生活改善推進事業

- 中食・外食の選び方を啓発するための事業所向け講習会の開催
- 特定給食施設等（社員食堂）における減塩の実証

### 3 次世代の生活習慣病発症予防事業

- 次世代の生活習慣病発症を予防するため、小中学校での講演会を実施
- 民間団体等による食育への補助



## ◆ やまぐち健幸プロモーション推進事業【健康増進課】

「やまぐち健幸アプリ」を活用したプロモーションを展開し、運動習慣の定着促進や健康づくりに関する全県的な機運醸成を図る

### ■ 健康づくりの取組支援

- 健康づくり動画の配信  
⇒屋外活動の減少による運動不足に対応するため、運動動画を配信
- アプリのウォークコース追加  
⇒バーチャルウォークコース・リアルウォークコースを追加し、県民のウォーキングをさらに促進

# 令和7年度がん対策の主な取組

## ◆ やまぐち健診（検診）受診総合促進事業【健康増進課】

健診（検診）受診を通じた疾病の予防・早期発見により、県民の健康寿命の延伸を図るため、これまで、各健診（検診）ごとに行われてきた受診促進のための取組を総合的に実施

### 1 「やまぐちトータル健診（検診）方式」モデル事業

○特定健診・がん検診の同時実施会場において、歯科健診も併せて実施するモデル事業を実施

### 2 やまぐち健診（検診）受診勧奨強化事業

○関係団体との連携の下、かかりつけ医師・歯科医師・薬剤師から健診（検診）の受診勧奨を実施

やまぐちトータル健診方式モデル事業



健診（検診）受診率向上→健康寿命延伸

やまぐち健診受診勧奨強化事業

3 師会との連携の下、  
かかりつけ医師/歯科医師/薬剤師  
からの受診勧奨

就労世代の歯科健診等推進事業



## ◆ COPD対策推進事業（たばこ対策）【健康増進課】

○たばこの煙のない環境を広げ、望まない受動喫煙を防止【受動喫煙防止】  
受動喫煙による健康への影響等の正しい知識の普及

○「たばこを吸い始めたくない」意識・態度の向上【喫煙防止（未成年、妊産婦等）】

○禁煙外来医療機関リストの作成・公開等により、禁煙希望者を支援【禁煙支援】

## ◆ HPVワクチン接種促進事業【健康増進課】

女性の妊娠・出産に大きく影響する子宮頸がん罹患を予防するため、HPVワクチンの接種促進に向けた積極的勧奨を実施

### ■ 若い世代の接種対象者やその家族の心に響く普及啓発の推進

○HPVワクチン接種への関心を高めるため、定期接種対象者の年齢に応じた啓発動画やリーフレットの作成、特設ホームページやSNSなどを活用した効果的な情報発信を実施

（特に、定期接種の最終年度である高校1年生相当の女性への重点的な呼びかけを実施）



# 令和7年度がん対策の主な取組

## ◆ 学校におけるがん教育推進事業【学校安全・体育課】

県内の小・中・中等教育学校に外部講師（医療関係者、がん経験者等）を派遣して公開授業や講演会を実施するとともに、研修会等を通じたがん教育に係る学習指導の充実を図る。

### ■ 学校におけるがん教育の推進

#### 1 外部講師の派遣等に係る相談窓口

- 各関係機関（市町地域保健主管課・各健康福祉センター・県内がん診療連携拠点病院等）への外部講師の派遣等に係る相談窓口を県教育庁学校安全・体育課に設置
  - 各学校は、事前に相談内容や依頼内容を明確にした上で、相談窓口に連絡
  - 事前に各学校から相談や依頼のあった内容をもとに、県教育庁学校安全・体育課が各関係機関の担当課等に依頼し調整
- 【外部講師派遣件数】 19件  
【派遣先】 小学校 9校、中学校 9校、中等教育学校 1校  
【講師内訳】 医療関係者：6件、がん経験者：10件、緩和ケアボランティア：2件、行政：1件

### ■ 学習指導の充実

#### 2 研修会の実施

- 教職員及び医療従事者、行政関係者、がん経験者等の外部講師を対象とした、がん教育に係る学習指導の充実を図るための研修会を実施
  - ①学校におけるがん教育研修会  
令和7年6月10日（火）14：00～16：00
  - ②がん教育教材活用研修会及びがん教育外部講師活用研修会【オンデマンド】  
令和7年8月 6日（水）～9月30日（火）
  - ③学校におけるがん教育推進事業実施校における授業参観（外部講師等を対象）【19会場】

# 令和7年度がん対策の主な取組

## Ⅱ がん医療の質の向上

### ◆ がん医療体制整備事業【医療政策課】

様々ながんの病態に応じて質の高いがん医療を受けることができるよう、体制整備や人材育成を推進するとともに、全国がん登録の実施体制の整備を推進

#### ■ がん拠点病院体制整備

##### 1 がん診療連携拠点病院の機能強化

○がん診療連携拠点病院等が行う人材育成やネットワーク構築等への支援

##### 2 がん診療施設の施設・設備整備

○施設・設備整備への助成（済生会下関総合病院）

##### 3 がん医療人材の育成

○がん専門医等の資格取得に係る経費助成（徳山中央病院）

＜県内の診療連携拠点病院等＞（令和7年4月現在）



# 令和7年度がん対策の主な取組

## ■ 緩和ケアの推進

### 4 医療従事者の育成及び県民への正しい知識の普及

○がん診療に携わる医師等に対する緩和ケアの基礎的な知識習得のための研修会や県民対象の講演会の実施

#### ◇研修会

【実施日】令和8年1月18日（日） ※県医師会委託

#### ◇講演会

①【実施日】令和7年10月11日（土） ※長門総合病院共催

【内 容】講演：緩和ケアについて

講師：すえなが内科在宅診療所 院長 末永和之先生

②【実施日】令和7年11月29日（土） ※山口大学医学部附属病院共催

【内 容】①講演：アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）について

講師：山口大学医学部附属病院緩和ケアセンター 看護師長 乗安里佳先生

②講演：エンディングノートについて

講師：宇部市高齢福祉課 信濃久美先生

③特別講演：患者力～それは自分の人生のリーダーシップを持つこと～

講師：奈良県総合医療センター総合診療科部長 東光久先生

## ■ がん登録の推進

### 5 全国がん登録制度の運営やがん登録担当者に対する専門的研修会の実施

○県内医療機関のがん登録に携わる職員が、がん登録について正しく理解し、がん登録実務の際に必要な基礎的知識の習得を図り、円滑に届出の実務が実施できるよう支援することを目的として研修会を実施

【第1回】令和7年7月26日（土） 県内医療機関担当者等67名（36医療機関）

【第2回】令和8年2月 7日（土）

## ◆ 地域医療を担う若手薬剤師確保・育成事業【薬務課】

○専門医療機関連携薬局などの認定取得を促進するため、県内薬局向けの認定薬局普及促進研修会の開催や、県薬剤師会・地域薬剤師会との意見交換を実施

# 令和7年度がん対策の主な取組

## Ⅲ がん患者及び家族等の療養生活の質（QOL）の向上

### ◆ がん患者QOL向上支援事業【医療政策課】

がん患者と家族が抱える不安や悩みに応え、生活の質（QOL）の向上を支援するための取組を実施

#### ■ 相談支援等

##### 1 がん相談支援体制強化事業

○がん患者と家族の多様な悩みに対応する「山口県がん総合相談窓口」を設置

##### 2 がん患者支援事業

○がん経験者による相談支援（ピア・サポート）推進のための研修の実施

【実施日】令和7年12月20日(土)

【参加者】10名

○がん患者サポートブックの作成・配布



#### ■ アピアランスケアの推進

##### 3 アピアランスケア推進事業

○ピアランスケアや就労支援等の相談支援の推進

○アピアランスケア用品の購入費の1/2（上限3万円）を助成

【助成対象用品】全頭かつら、ケア帽子、胸部補整具、バスタイムカバー

【補助件数】210件（令和7年12月末時点）



#### ■ 妊よう性温存治療への支援

##### 4 妊よう性温存治療費助成事業

○小児、思春期・若年（AYA世代）がん患者に対し、将来に希望をもってがん治療に取り組むことができるよう、がん治療開始前に行う生殖機能（妊よう性）温存治療に係る費用の一部を助成

【主な助成対象治療】

- ・胚（受精卵）、未受精卵子、精子の凍結に係る治療 等
- ・凍結した胚（受精卵）、未受精卵子、精子を用いた生殖補助医療 等

【補助件数】15件（令和7年12月末時点）